

# 尚武

- 1 会長挨拶
- 2 新幹部紹介、新主将挨拶
- 3 4年生進路状況
- 4 試合結果、近況
- 5 令和元年夏季合宿
- 6 令和2年春季合宿案内
- 7 支部会開催予定
- 8 後援会費納入のお願い
- 9 昇段情報
- 10 お知らせ、トピックス

## 1 挨拶

名城大学剣道部後援会  
会長 梅田 泰史



明けましておめでとうございます。後援会の皆様には、旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。本年も倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

既にご存知の事とは思いますが、昨年秋に開催の第42回東海女子学生剣道優勝大会に於いて、母校女子剣道部は三位となり全国大会の出場権を獲得しました。全国大会での試合内容も素晴らしく、応援する支援者へ大きな感動を与え、且、母校の名を全国へ知らしめる活躍でありました。現役部員相互の鍛

錬、指導陣の熱血指導、母校・後援会からの物心両面の支援等の賜物と思いますが、その上で現役部員出身校の先生への感謝も申し上げたく思います。

今後の後援会の使命は、剣道部長と一体となり、母校での強化クラブへの昇格を要請しつつ、折に触れ現役部員との対話に努め、学業第一を本分とした上での課外活動の成果が得られる為の、物心両面に互る支援にあると思います。年明けから各地に於いて開催される支部会へ参加し、後援会員相互の親睦を強化しつつ、現役支援体制の確立を改めて説明させていただきますので、宜しく願い申し上げます。

後援会員の皆様、そして多くの関係者の皆様に於いて、良き年でありますことをお祈り申し上げます。

## 2 新幹部紹介、新主将挨拶

### ◆第62代新幹部

主将	西野目 眞史 (3年、人間)	嶋田 和人 (3年、法)	宇野 悠太 (3年、経済)
副主将	芝 瑞紀 (3年、法)	木口 宜彦 (3年、法)	女子主将 真鍋 雛 (3年、人間)
主務	清水 隆哉 (3年、法)	森藤 永太郎 (3年、経済)	女子副主将 中山 実歩 (3年、人間)
副務	安西 倫也 (2年、法)	出口 功昌 (3年、経済)	Web 責任者 田中 実乃里 (3年、理工)
会計	熊澤 一衛 (3年、理工)	樋口 心瑛 (3年、経済)	池上 和音 (3年、農)
	渡邊 哲也 (3年、農)	原田 青空 (3年、経済)	加島 絵里香 (3年、法)
	浦野 冬馬 (3年、法)	安江 功太郎 (3年、理工)	曾根 彩加 (3年、経営)

### ◆新主将挨拶

#### 第62代主将 西野目 眞史

先輩の皆様方、日頃は私たち現役の為に物心両面のご支援を賜り、誠に有難うございます。第62代名城大学剣道部主将を務めます西野目眞史と申します。

現在の名城大学剣道部は部員一同が切磋琢磨し合いながら、日々充実した稽古を送っています。代が変わり、最初に行ったミーティングで今年度の目標を”全国大会出場”に決めました。昨年度までの戦いを振り返り、何が足りなかったのかを一人一人が分

析し、来年の東海地区予選では必ず勝ち上がります。また、剣道だけでなく、人間性も磨き、立派な社会人になれるよう精進してまいります。

名城大学剣道部は、先輩方の多大なるお力添えの下に成り立っています。多くの先輩方が稽古に足を運んで下さり、恵まれた環境の中で稽古ができています。この気持ちを忘れることなく、剣道部一丸となって邁進して参りますので今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしく願い申し上げます。

### 第62代女子主将 真鍋 雛

先輩の皆様方、日頃は私達現役のためにご指導、ご支援を賜り誠にありがとうございます。私は、第62代女子主将を務めます真鍋雛と申します。

現在、女子部員は8人で稽古に取り組んでいます。ご多忙の中、合宿や稽古会に足を運んでいただきご指導、またサポートして下さる先輩方にお力添えいただいたおかげで、目標であった全国大会に出場することができました。この大舞台上で戦えた事、とて

も嬉しく思います。試合では、得意とする技を思い切って出せるか、そしてチームでどう繋いでいくかを学べたと思います。しかし、試合内容は初戦に代表選で敗れるというとても悔しい思いをし、一本の重みを改めて感じました。

来年リベンジを果たすべく、まずは予選を突破し、男女共に全国大会というスタートラインに立てるよう、常に挑戦者であるという気持ちを持って、部員一丸となって精進してまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

### 3 4年生 (61代) 進路状況

主将	松下 大輝	矢作建設工業株式会社	野中 廉太	富士ソフト株式会社	
副主将	茶谷 将也	名古屋市消防局	内藤悠一郎		
主務	高山 聖也	株式会社トヨタ名古屋教育センター	山中 勇樹		
会計	福留 悠史	矢作建設工業株式会社	女子主将	杉本 晴奈	西濃運輸株式会社
Web 責任者	長谷川大智	大島造園土木株式会社	女子副主将	市來 真林	日本郵便株式会社
	上別府瑞樹	株式会社西原商会	山田 光流	株式会社鴻池組	
	浅田 紘平	日本電計株式会社	中江 里奈	名工建設株式会社	



### 4 試合結果、近況

#### ◆東海学生剣道優勝大会

9月15日(日) 於 緑スポーツセンター

女子: 第3位(全国大会出場権獲得)

9月22日(日) 於 東スポーツセンター

男子: 予選リーグ3位で敗退

#### ◆全日本女子学生剣道優勝大会

11月10日(日) 於 春日井市総合体育館

女子: 1回戦 東北学院大学に代表戦の末敗れ敗退

#### ◆東海学生剣道新人優勝大会

11月23日(土) 於 北スポーツセンター

男子7人制: 1回戦 中京大学Bに敗れ敗退

男子5人制: ベスト8

女子3人制: 1回戦 名古屋経済大学に代表戦の末敗れ敗退

#### ◆東海私立大学剣道選手権大会(予定)

3月8日(日) 於 中村スポーツセンター



## 5 令和元年夏季合宿

令和元年初の夏季合宿が9月4日(水)～9(月)、長野県白馬村にて行われました。高石監督、水野師範の指導の下古豪復活に向け稽古漬けの毎日に期待を膨らませる充実した内容でした。遠隔地であったことからOBの出席が芳しくない中、それでも5名のOBと現役父兄に足を運んで頂きました。(文：事務局)



## 6 令和2年春季合宿案内

- ◆ 日程 令和2年3月18日(水)～23日(月)(6日間) OBの皆様、積極的なご参加とご指導をお願い致します。ご参加の場合は大変恐縮ですが2月10日(月)までに主務宛にご連絡をお願い致します。
- ◆ 場所 宿舎：たつのパークホテル  
(住所) 長野県上伊那郡辰野町樋口 2396-20 主務 清水 隆哉 携帯電話：080-2669-3863  
道場：辰野町民体育館 E-mail：ryuya.kendo4649@gmail.com

## 7 支部会開催予定

- ◆ 関東支部 令和2年1月17日(金) 18:30～ 個室居酒屋 番屋 有楽町店
- ◆ 名古屋支部/尾張支部合同 令和2年2月15日(土) 18:00～ 素材屋 名駅松岡ビル店
- ◆ 三河支部 令和2年2月8日(土) 18:00～ 個室居酒屋 地鶏坊主 岡崎駅前店
- ◆ 岐阜支部 令和2年1月26日(日) 17:30～ 居酒屋 日本海庄屋 新岐阜イクト店
- ◆ 三重支部 令和2年1月18日(土) 18:30～ 大庄水産 近鉄四日市駅前店
- ◆ 静岡支部 令和2年1月25日(土) 12:00～ ローラン・シャンツウ店
- ◆ 関西支部/中四国支部合同 令和2年2月29日(土) 13:00～ JR大阪駅付近(場所未定)
- ◆ 九州支部 令和2年3月7日(土) 18:00～ JR博多駅付近(場所未定)

## 8 後援会費納入のお願い

後援会費の納入につきましてご協力頂き誠に有難うございます。会員の皆様の積極的なご支援により納入額は確実に増加しておりますが、現役支援に向けましては未だ十分とは言えない状況に変わりはありません。

個別(代別)納入状況と共に、支部別の実績、目標額についての資料を同封しており、その中で納入者数に加え、口数の増加を大きな目標として掲げております。状況ご賢察の上是非のご支援をお願い致します。納付は、同封しております「払込取扱票」をご利用下さい。**納入期限：令和2年2月末日**

## 9 昇段情報

剣道7段 天野 智 先輩(38代)

長野審査会 令和元年8月17日(土) 長野市真島総合スポーツアリーナ

剣道7段 中村 信貴 先輩(27代)

剣道6段 中尾 浩二郎 先輩(46代)

名古屋審査会 令和元年11月17日(日) 名古屋市中村スポーツセンター

\*この結果、事務局集計による高段者は、8段2名、7段41名、6段14名になります。

## ◆『随想（剣道7段昇段に思う）』 天野 智（38代）

今年8月、長野県で行われました昇段審査にて七段に昇段する事が出来ました。今までご指導ご鞭撻下さった大勢の方々に感謝いたします。

学生の頃、恩師の伊藤一彦先生に「お前は不器用だから良い」と言われた事を今でも覚えています。それは、「不器用だから、技を習得するまでに何度も繰り返し練習する。苦勞して習得した技は簡単には忘れない」との事でした。今、社会人として仕事と剣道を両立する事は大変ですが、今回の昇段審査で改めて繰り返す事、そして続ける事の大切さを認識いたしました。

私は、会社の新入社員に必ず伝えている事があります。それは、「仕事だけの人間ではなく、趣味を持ってほしい」という事です。私も社会人として考え込んだり落ち込んだりすることもあります。剣道による気分転換や、剣道を通じ知り合った方々との交流など、今まで幾度となく剣道には助けられてきました。現役生の皆様にとって、剣道は生涯の趣味として一番身近なのだと思います。ぜひ卒業してからも、細くても良いので長く剣道を続けて頂ければと思います。

今回七段に昇段する事が出来ましたが、今後は仕事の関係で今までより剣道に接する時間が少なくなってしまいます。しかし、七段として恥じぬよう、定期的な練習を心掛け、常に向上心を持ち、仕事と剣道の両立を目標に精進してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

## 10 お知らせ、トピックス

### ◆『第27回東海学連剣友剣道大会の結果』

成年の部に2チーム、昨年度優勝チームとして熟年の部に3チーム（愛知1チーム・岐阜2チーム）を編成し試合に臨みましたが、いずれも予選リーグ敗退の結果でした。

成年の部には遠路千葉県から中島先輩（42代）、京都府から吉川先輩（44代）が選手として出場するなど熱の入れようで、サポート役として現役学生は勿論のこと、奥様、お子さんを連れた観戦もあり、多くのOBで賑わいました。結果は残念でしたが、最後には全員で記念写真を撮影するなど、他大学では見ることのできない光景に名城大学剣道部ここにありと自負する思いでありました。（文：事務局）



### ◆『15代同窓会』

15代OBは結束が強く、今でも定期的に各地で同窓会を開催しています。今年是全国健康福祉祭（ねんりんピック）の開催地である和歌山県を訪れ、剣道競技の会場である白浜町体育館で鹿児島県代表（大将）として出場した小田口先輩（13代）との再会を喜び記念撮影をしました。

（前列左 本田先輩、右中井先輩、奥左から折本先輩、小田口先輩、桜井先輩、戸田先輩、小島先輩）（文：事務局）



### ◆『監督から受けた手ほどき』

高石監督を囲んで左：市來真林（4年人間学部）右：浦野冬馬・嶋田和人（3年法学部）の4人が部旗を背中に微笑ましく写真に納まっています。彼らは岐阜県多治見市の「笠原剣道少年団」の卒業生で、小学校の低学年のころから地元で高石監督の手ほどきを受けて、岐阜県の強豪校美濃加茂高校に進学し、その後、高石監督に憧れて名城大学剣道部の門を叩きました。幼い頃剣道の手ほどきを受けた指導者が母校の監督という関係性に深い縁を感じると同時に、名城大学剣道部のOBが地元で教育者や指導者となり、その子供たちが更に指導する連鎖や循環の定着こそこれからの望ましい姿であることを示しています。（文：事務局）



名城大学剣道部後援会会報（令和2年新年号）

発行日：令和2年1月1日

発行人：事務局長 高石 和人（18代）

編集人：事務局長 高石 和人（18代）、主務 清水 隆哉（62代）、副務 安西 倫也（63代）

発行所：名城大学剣道部後援会事務局

〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1-212（201） TEL/FAX 052-778-4160 E-Mail takaishik910@yahoo.co.jp

